

改正

平成 16 年 3 月 26 日教育委員会告示第 4 号

平成 31 年 4 月 22 日教育委員会告示第 7 号

檜原市立図書館郵送貸出利用要綱

(趣旨)

第 1 条 檜原市立図書館（以下「図書館」という。）における郵送貸出しの利用については、檜原市立図書館の管理運営に関する規則（平成 8 年檜原市教育委員会規則第 4 号。以下「規則」という。）第 15 条に定めるもののほか、この要綱の規定による。

(登録の申請)

第 2 条 図書館の郵送貸出しを利用しようとする者（以下「利用者」という。）は、本人又は本人の代理人が、身体障害者等郵送貸出申請書（別記様式）を館長に提出しなければならない。

(利用の申込み)

第 3 条 利用者は、郵送貸出しを利用しようとするときは、当該利用者の氏名、図書館利用カード番号及び当該希望資料名その他必要事項を口頭又は書面で図書館に連絡し、館長の承認を受けなければならない。

(利用冊数及び利用期間)

第 4 条 利用者が利用できる冊（巻）数は、10 冊（巻）以内とし、利用期間（図書館が資料を発送した日から利用者がその資料を返送して図書館に到着する日までとする。）は、1 月以内とする。

(経費の負担)

第 5 条 資料の郵送等に必要な経費は、図書館が負担するものとする。

(補則)

第 6 条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、教育長の承認を得て館長が定めるものとする。

附 則

この要綱は、平成 8 年 7 月 1 日から実施する。

附 則（平成 16 年 3 月 26 日教委告示第 4 号）

- 1 この要綱は、平成 16 年 4 月 1 日から実施する。
- 2 この要綱の実施の際に、現に残存する用紙は、適宜所要の修正を加え使用することができるものとする。

附 則（平成 31 年 4 月 22 日教委告示第 7 号）

- 1 この要綱は、告示の日から実施する。
- 2 この要綱の実施の際、現に改正前の檜原市立図書館団体貸出利用要綱、檜原市立図書館対面朗読利用要綱及び檜原市立図書館郵送貸出利用要綱の規定により作成されている様式の用紙で残存するものは、所要の修正を加え、なお使用することができる。

別記様式（第 2 条関係）

別記様式(第2条関係)

<p>身体障害者等 郵送貸出申請書</p> <p>榎原市立図書館長殿</p> <p>年 月 日</p>		<p>利用者コード</p> <table border="1"> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table> <p>住所コード</p> <table border="1"> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>															
ふりがな		生 年 月 日															
氏 名		年 月 日															
住 所	〒	<p>電話 ()</p> <p>—</p> <p>携帯</p> <p>— —</p>															
区 分	<p>障害者 (手帳 あり なし) 介護者 高齢者 長期療養者 その他</p>																
連 絡																	